

富岡小学校・馬來田小学校

統合準備会だより

【第2号】

平成29年10月30日発行

編集：統合準備会事務局

木更津市教育委員会

教育部学校再編課

木更津市朝日3-10-19

木更津市役所朝日庁舎内

TEL：0438-23-7112

FAX：0438-25-3991

mail：saihen@city.kisarazu.lg.jp

平成29年10月10日(火) 馬來田中学校にて、第2回富岡小学校・馬來田小学校統合準備会を開催しました。統合準備会では、第1回統合準備会で設置されました3つの検討部会の各部長から、これまでに調査・検討を行ってきた協議事項について意見報告を行ない、「小中一貫校移行の検討」「サウンディング型市場調査」について、事務局からの説明を聞いて、意見を交わしました。各検討部会から報告された主な検討・協議内容と意見や確認事項は次のとおりです。

学校運営部会での検討内容

【第1回：8月9日、第2回：9月12日開催】

〔統合後の名称等について〕昭和46年4月に富岡中学校と馬來田中学校が統合して富来田町立富来田中学校が出来たので、今回も『木更津市立富来田小学校』に変更するのが良いのではないかと。

・学校名を変えた場合、新しく校歌・校章を地域や子どもの考えを入れて作ったほうがよい。

〔既存行事の交流〕1学期には陸上記録会の試走を一緒に行ない、10月8日「敬老の集い」では合同の音楽発表を行なった。これから10月・2月にも交流活動を予定している。

・来年度は宿泊学習や校外学習、警察・消防などの見学、交通安全教室など可能ならば合同で行ないたい。

・行事等の交流にあたり、事前交流のためにバスの優先利用など輸送手段について配慮をお願いしたい。

〔児童・教職員の事前交流〕富岡小学校の児童が馬來田小学校にきて、一緒に勉強したり給食を食べたりした後、体育館などで一緒に遊んで交流を深める活動がよいのではないかと。

統合校の名称について

学校運営部会から、富岡小学校と馬來田小学校の統合にあたり、統合校の名称を【木更津市立富来田小学校】とするのがよいと意見報告があり、統合準備会ではこれに賛同する意見もありました。ただし、馬來田小学校PTAからは、現在馬來田小学校に在籍する児童の保護者や馬來田地区の人達の意見をもっと聞いてもらいたいと意見がありました。名称をどうするか判断については、教育委員会にゆだねられました。

PTA部会での検討内容

【第1回：8月9日、第2回：9月12日開催】

〔通学方法について〕富岡地区児童の通学距離が大幅に延長されるため、スクールバスを運行してほしい。

・スクールバスは、空き時間には住民の足として活用するなど最大限に活用してほしい。

〔通学ルートについて〕今後、富岡小学校とPTAでバス停のポイントとなる位置を確認する。

・部会でバス停のポイントの現地確認を行い、各バス停まで安全に歩いていけるルートの検討や、各バス停から小学校までの所要時間等について十分な検討を行なったうえで案を示したい。

施設整備部会での検討内容

【第1回：8月9日開催】

〔引越し、学校歴史の継承について〕記念碑や卒業記念樹等、学校の思い出の品は、出来れば残してほしい。

・永久保存する沿革史、卒業生台帳等、富岡小学校の歩んできた約150年の歴史財産は、亡失のないよう残すべき場所に保存し継承してほしい。

〔閉校式の実施〕実行委員会を設立して記念誌を作成するとともに、閉校式を実施する。

9月12日に「富岡小学校閉校事業実行委員会準備会」を開催し実行委員会立ち上げに向けて始動した。

・統合校の名称を馬來田小学校から変更する場合には、馬來田小学校も閉校式を行なうことについて考慮が必要ではないかと。

〔跡地の利用〕広く人が集まれる場所にしてほしい。(包括支援センターや保育園などの複合施設等意見多数)

・富岡小学校の形をできれば残してほしい。地域の野球・グランドゴルフ利用が継続できるようにしてほしい。

※裏面へつづく

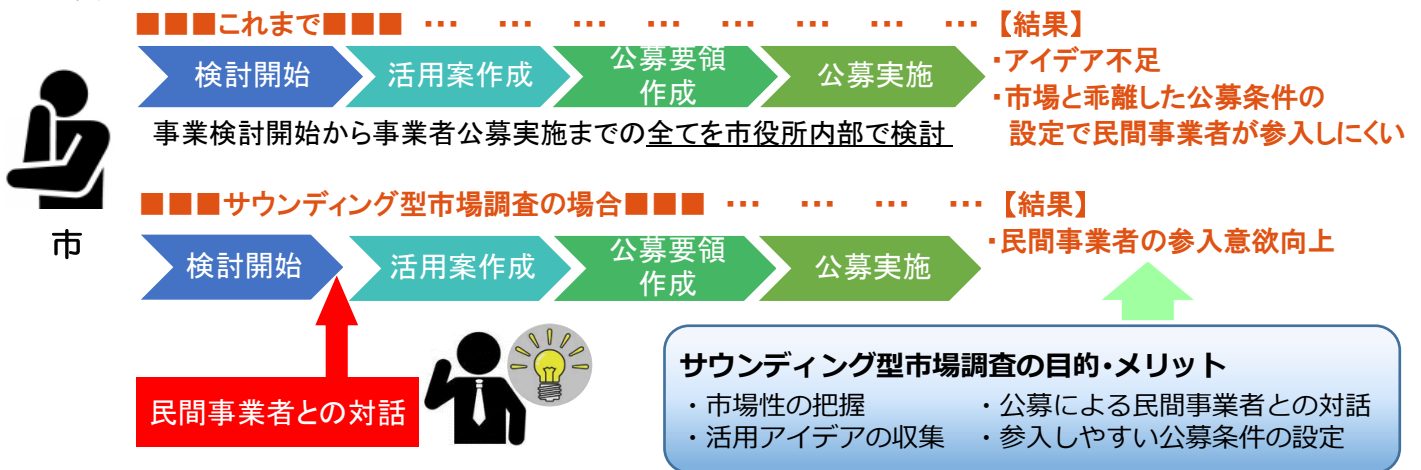
意見報告に対して委員からの意見・要望等

- ◇ スクールバス運行の際には、富岡地区の児童だけでなく、馬来田地区の長距離通学の児童も乗せてあげられるようにしてほしい。
- ◇ 富岡小学校跡地利用を進める上では、地域の意見を出来る限り反映し、地域活性につながる利活用を。
- ◇ サウンディング型市場調査の実施については了承する。
- ◇ 小中一貫校は、生徒数の減少している富来田中学校の存続のためにも、研究を進め、実現してほしい。

民間事業者による跡地活用の調査を実施します

統合後の富岡小学校跡地については、地域の活性化につながる新たな活用を目指し、統合準備会での協議と並行して、民間事業者から広く意見・提案を求め、対話を通じて市場性を把握する「サウンディング型市場調査」を実施します。11月から12月に調査実施し、第3回統合準備会で調査結果の概要を報告できるように進めます。

【市有資産の活用方法】



- ◇ 調査は、公平性・透明性を確保したうえで対話を実施し、結果を公表します。
- ◇ この調査で把握した民間による活用の可能性は、今後の検討に役立てていく予定です。

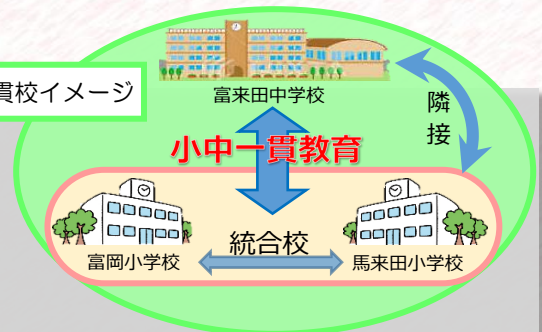
小中一貫校への移行を検討しています

小学校統合に伴い、富来田地区は一小学校一中学校となりますが、これをよい機会と捉え、地域の子ども達を9年間でどう育てていくか、地域の誇りを持ち、学力を伸ばしながら社会性も育つような教育がどのように出来るか、先進地視察等を通じて、教育委員会と現場の学校で協議・検討し、小中一貫教育体制のメリットや影響、効果等について研究し、富岡小学校と馬来田小学校の統合にあわせて富来田中学校を加えた「小中一貫校」の設立を進めていく考えであると、教育委員会から報告がありました。

小中一貫校移行の検討の流れ

- ◇ 「小中一貫校検討準備会」を設置し検討を進める
 - ・富岡小学校・馬来田小学校・富来田中学校の各校長、教頭、教務主任、学校教育課長及び学校再編課（事務局）で構成
- ◇ 小中一貫校について研究
 - ・先進市教育委員会訪問、小中一貫校視察
- ◇ 小中一貫校検討準備会としての検討状況を統合準備会へ報告（ここまで、第2回統合準備会）

小中一貫校イメージ



更に研究を進め、今年度中に
方針決定（教育委員会）